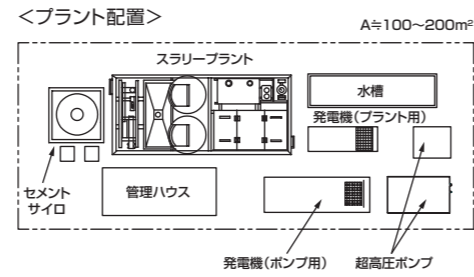
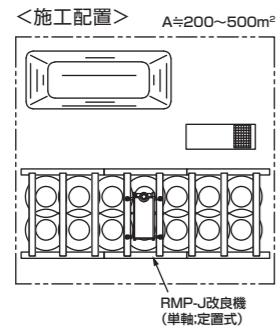
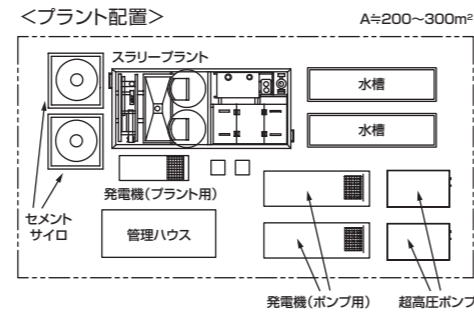
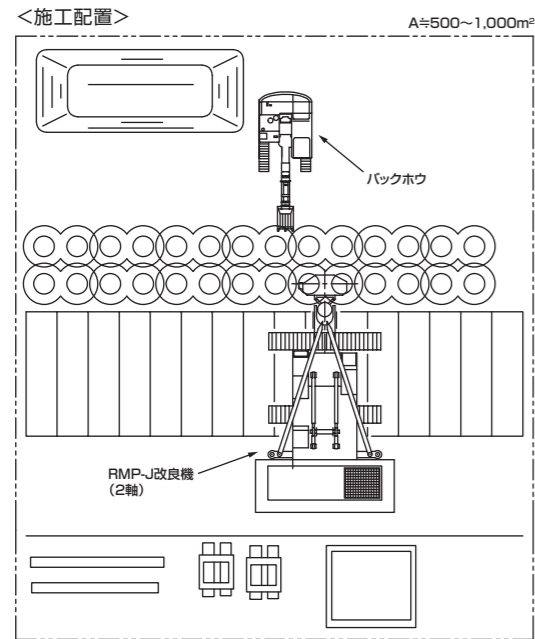


◆ 機械配置例

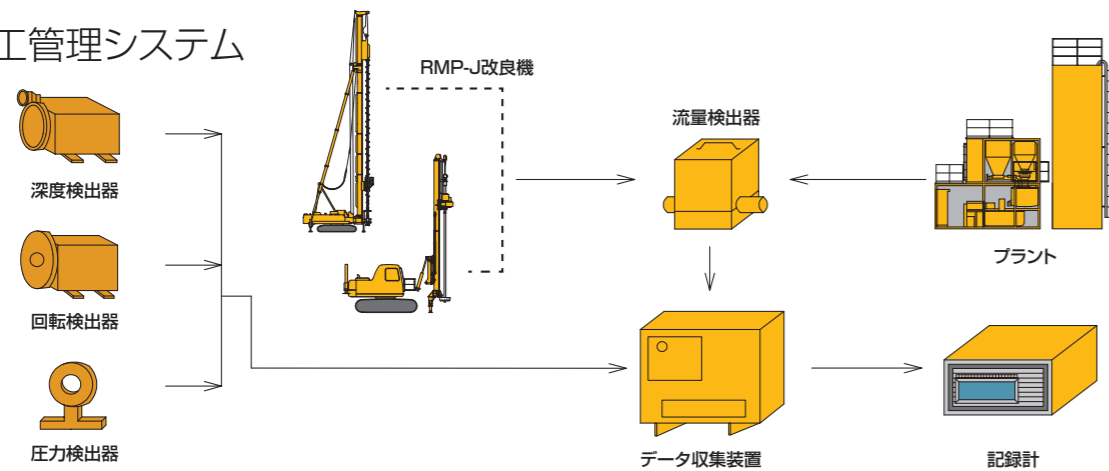
RMP-JS



RMP-JT



◆ 施工管理システム



RMP協会

ISO 9001  
ISO 14001  
ISO 45001  
認証取得

施工技術本部

〒102-8236 東京都千代田区九段北4-2-35  
(ライト工業(株)内)  
TEL.03-3265-2456 FAX.03-3288-0896

URL <http://www.raito.co.jp>

e-mail [gijyutsu@raito.co.jp](mailto:gijyutsu@raito.co.jp)

お問い合わせは下記へお申し付け下さい。



発行 2018年3月  
771127\_400\_TB

# RMP-J工法

大口径高圧噴射併用地盤改良工法

NETIS登録番号 KTK-170005-VR



# RMP-J工法

Raito Mixing Pile - Jumbo

## 大口徑攪拌による経済的施工が実現

RMP-J工法は専用の攪拌翼先端から超高压スラリーを噴射し、原位置土と混合攪拌することにより、大口徑で高品質のソイルセメント改良体(最大6m<sup>2</sup>/本)を造成する工法です。

本工法は品質向上のため、施工管理システムを導入し深度・流量等の各種パラメータをリアルタイムで表示します。



RMP-JS(単軸タイプ)

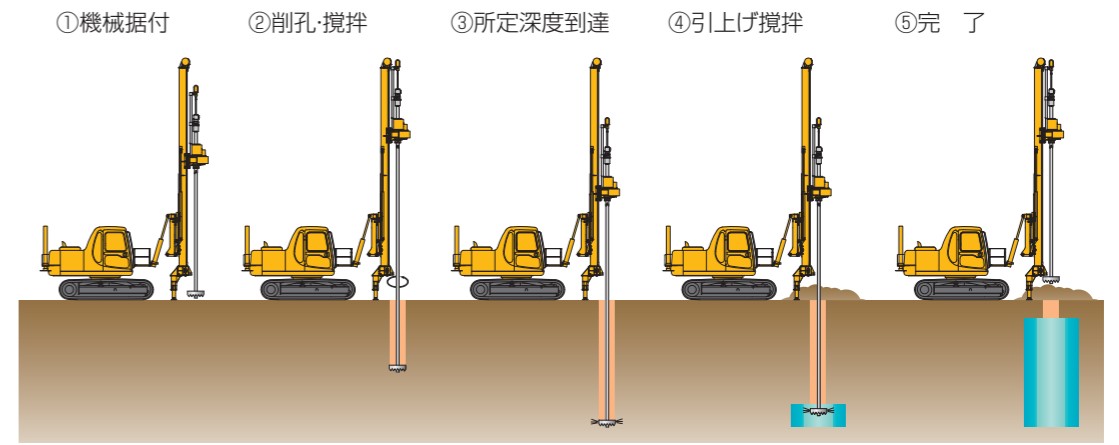


RMP-JT(2軸タイプ)

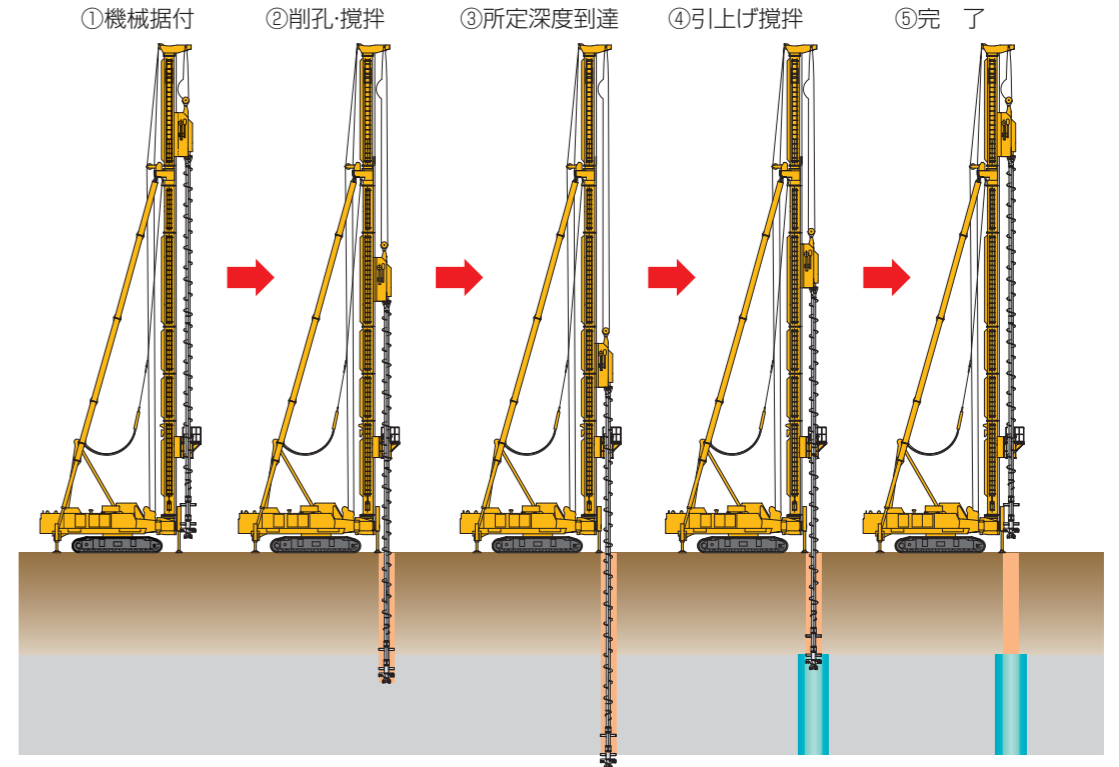


## ◆ 施工手順

RMP-JS



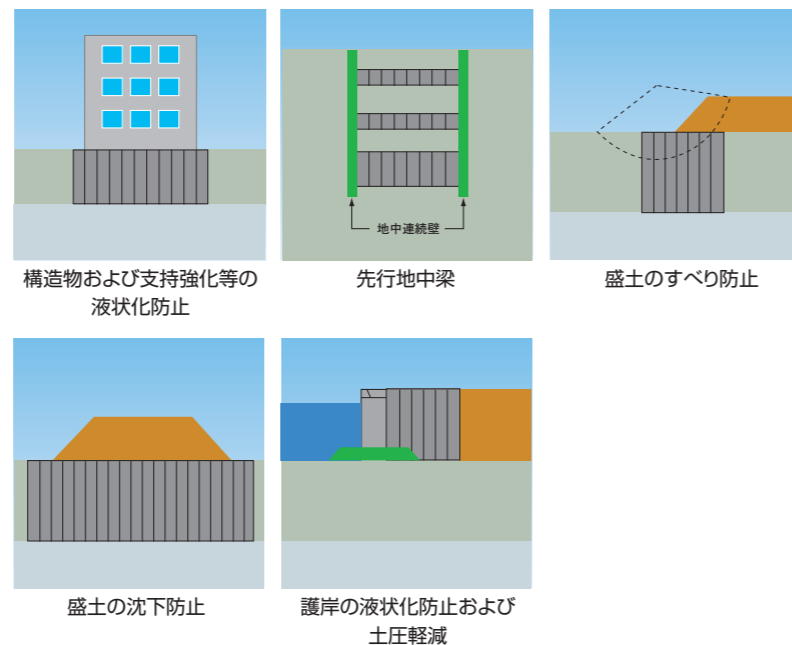
RMP-JT



## ◆ 特長

- ① 噴射された超高压スラリーは回転するノズルの軌道に沿って地山を切削破壊し、改良目的と地盤の土質条件に合わせた均質なソイルセメント改良体の造成が可能です。
- ② 近接構造物の形状に沿った付着改良ができるほか、造成パイル相互のプラスト効果によって、より密着性に富んだソイルセメント改良体の造成が可能です。
- ③ 緩い砂や軟弱な粘性土、有機質土まで幅広い土質に対応可能です。
- ④ 専用の施工管理システムにより、施工データをリアルタイムで表示することが可能です。
- ⑤ 大口徑改良であるため効率的な施工が可能であり、工期の短縮が図れます。

## ◆ 用途



## ◆ 変位測定例

上段切削水による排土空間の形成を行うため、周辺の地盤変位を抑制します。測定例として、地表付近においても5mm以内であることが確認されております。

